

平成22年11月9日

高等教育開発 関係者各位

島根大学教育開発センター長
三宅孝之
(公印省略)

2010年度 教学IRシンポジウムの開催について(ご案内)

前略 平素から当センターの活動に対し種々ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、このたび、当センターでは、「2010年度 教学IRシンポジウム—島根大学における学生調査・教学データから探る教育の質保証・向上の方向性—」を、下記のとおり開催いたしますので、関係する教職員等の方々にご周知いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

開催日時： 平成22年11月26日(金) 13:30～18:00

会場： 島根大学松江キャンパス教養講義室棟2号館702教室
(松江市西川津町1060)

教育の質保証・向上の方向性

島根大学における学生調査・教学データから探る

2010. **11.26** 金

13:30—18:00

島根大学松江キャンパス
教養講義室棟
2号館702

13:30—13:40 ● 開会挨拶
「学生満足度日本一に向けた
教育の質保証・向上」
山本 廣基（島根大学長）

13:40—13:50 ● 企画趣旨説明
山田 剛史（教育開発センター副センター長）

13:50—14:30 ● **基調講演**

「大学の教育情報の公表」が
目指すものと大学教育の質保証」

高橋浩太郎（文部科学省高等教育局 大学振興課大学改革推進室 学務係長）

14:30—14:40 ● 質疑応答

14:55—16:15 ● **第1部**

「学生調査から導かれる機関
（マクロ）レベルの改革・改善課題」

- 調査設計の意図・目的 山田 剛史（教育開発センター副センター長）
- 各種調査結果の分析報告と課題提示 山田 剛史（教育開発センター副センター長）
- 執行部より課題提示に基づくコメント
- 全体討論

16:30—17:50 ● **第2部**

「教学データから導かれるカリキュラム・授業
（ミドル・ミクロ）レベルの改善課題」

- 主旨説明 森 朋子（教育開発センター准教授）
- 事例①：総理工学部物質科学科物理分野の1年次カリキュラム改善
森 朋子（教育開発センター准教授）
- 事例②：補完教育プログラムの改善
雨森 聡（教育開発センター研究員）
- 事例③：法文学部言語文化学科初年次教育プログラム対象授業改善
浅田健太郎（法文学部准教授）
- 教育・学生担当副学長よりコメント
- 質疑応答

17:50—17:55 ● 全体コメント
高橋浩太郎（文部科学省高等教育局 大学振興課大学改革推進室 学務係長）

17:55—18:00 ● 閉会挨拶
三宅 孝之（教育・学生担当副学長／教育開発センター長）

（参加申込締切）

2010年**11月19日**金

◎参加ご希望の方は、参加申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。
webサイト (<http://cerd.shimane-u.ac.jp/event/>)
またはメール (cerd@soc.shimane-u.ac.jp) でもお申し込みいただけます。

主催

島根大学教育開発センター

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
TEL0852-32-9860 FAX0852-32-9860

教育の質保証・向上の方向性

島根大学における学生調査・教学データから探る

昨今の大学内外の状況として、アクションプランの制定、大学執行部の交代と学長の掲げる「学生満足度日本一」の実現、第2期中期目標・計画、2008年12月の学士課程答申を始めとする各種答申や法制化、日本学術会議による分野別質保証など、急速な変革期に入っている。加えて、学習履歴の多様化や卒業後の慢性的なキャリア不安など、学生を取り巻く環境の急速な変化もあげられる。

こうした状況に応答しつつ、より質の高い教育・学修環境の整備を図るためには、漸次変化する学生の実態・現状をつぶさに把握し、そうした声 (Evidence) に基づいた教育改革・改善プランの設計と実行が不可欠であると考える。

そこで、これまで教育開発センターが実施してきている全学学生調査の結果や実践報告等を踏まえて、マクロ・ミドル・ミクロ様々なレベルでの現状と改革・改善課題を共有し、教育の質保証・向上を図るための方向性(戦略)を検討するための場となるべく、今回のシンポジウムを企画した。また、喫緊の課題である「教育情報の公開促進」に係る法制化について、大学教育の質保証の議論と絡めて文科省の立場から基調となる講演も設けている。

用語解説

「IR (Institutional Research)」とは、「高等教育機関レベルの計画立案や意志決定に有効なデータの分析および提供を行う組織的活動 (Peterson, 1999)」を指し、その中でも「教学」に特化したものを「教学IR」と呼称。

◎参加ご希望の方は、参加申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。
webサイト (<http://cerd.shimane-u.ac.jp/event/>)
またはメール (cerd@soc.shimane-u.ac.jp) でもお申し込みいただけます。

(参加申込締切)
2010年
11月19日(金)

参加申込書

●参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、下記のFAX番号へ送信してください。

所	属	
氏	名	
E	メ	ール

申込受付FAX番号

FAX0852-32-9860